

# 図書館 だより

平成30年(2018年)冬 No. 336

- 企画展「図書館で防災・減災を考える」・・・・・・・・・・1面
- 過去の災害を「知り」、今後「備える」・・・・・・・・・・2面
- 安佐北区図書館で毎年開催している防災講座・・・・・・・・3面
- 図書館司書がおすすめするこの1冊！・・・・・・・・・・3面
- 中央図書館で実施しているビジネス支援サービスが、  
地方創生レファレンス大賞「公益財団法人図書館振興財団賞」  
を受賞！・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4面
- 休館日のお知らせ1月～3月・・・・・・・・・・・・・・・・・・4面

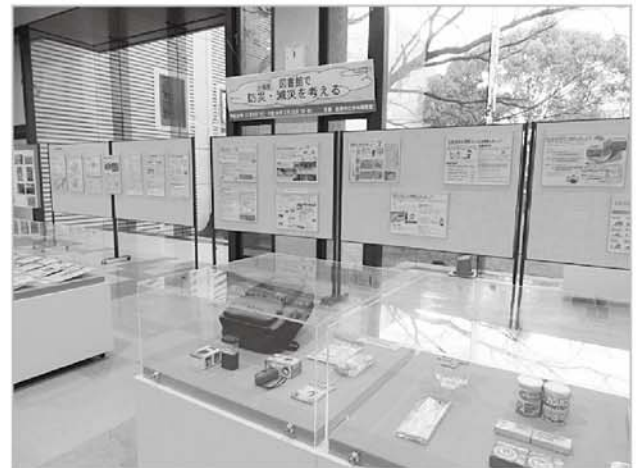
## 企画展「図書館で防災・減災を考える」

期間：平成29年12月9日(土)～平成30年2月12日(月・休)

### 大切な人を守るために災害への備えを！

日本は、もともと台風や地震などの自然災害が多いところですが、近年も多くの地域で風水害や土砂災害、巨大地震が発生しています。皆さんはもしものとき、自分自身と大切な人を守るためにどのように備え、対応したらよいのか考えていますか？

この展示は、8.20豪雨災害をはじめとする広島での災害や、阪神淡路大震災、東日本大震災などの災害の経験から教訓を学び、「防災・減災」について考えるきっかけになればという思いから企画したものです。



本展では、図書館が所蔵している、広島での災害の歴史を知ることができる『広島の気象百年誌』や『広島県災異史』などの本、災害の記録や手記、広島市地域防災計画や土砂災害ハザードマップなどの行政資料を紹介しています。あわせて、広島市危機管理室、(公社)日本図書館協会 東日本大震災対策委員会などから提供していただいた貴重な記録写真やパネルも展示しており、災害の記録や日頃の災害への備え、災害が起きた時の対処法について知り、学び、考える機会にさせていただければと思っています。

#### 主な展示内容は次のとおりです

- ・ 8.20豪雨災害など広島で起こった災害に関する資料
- ・ 阪神淡路大震災についての資料
- ・ 東日本大震災直後の図書館の様子や図書館への支援活動の写真
- ・ 非常持出し品、家具固定グッズなどの現物



また、これら資料の展示とともに、自由に持ち帰っていただける、非常持出し品・家庭内備蓄の例が書かれたチェックリスト、防災・減災に関するチラシやパンフレットなども用意しています。

この機会に災害への備えを、できるところからはじめてみませんか？